

# 校長室だより



令和4年3月18日

校長 齋藤 瑞穂

## けいちつ 啓蟄 ～本格的な春がやってきます～

このところ、暖かい日が続き、半そででも十分すごせる日も出てきました。校庭では梅のピンクや菜の花の黄色が自立つようになりました。

さて、二十四節気ではこの時期を「啓蟄」といいます。難しい字ですね。啓蟄の「蟄」は「冬の寒さに備え、虫などが土の中に隠れて閉じこもる」という意味です。そして、「啓」は「ひらく」という意味ですから、啓蟄は「冬の寒い間は土の中に隠れてじっとしていた虫たちが土の中から這い出して来る頃」ということです。この場合、虫は昆虫に限らず、ヘビやカエル、トカゲなどもふくまれます。

そういえば、杉七小のピオトープに、カエルの卵が産みつけられていますね。菜の花のまわりには、早くもモンシロチョウが飛んでいます。地面からミミズが顔をのぞかせる日も近そうです。本格的な春はもう、すぐそこまで来ています。



あと1週間で、みなさんは1学年ずつ進級し、6年生は中学校へ進学します。学年の学習のまとめにがんばっていることでしょう。できるようになったこと、わかるようになったこと、新しく身に付けた知識などを自信として、次の学年へ進んでください。また、春は別れと出会いの季節。クラス替えがある学年もあるし、6年生は進学で行き先が分かりますね。担任の先生ともお別れです。別れを惜しんで残り少ない一日一日を大切にすごしてくださいね。

## 投句箱より

なのはなに てんとうむしが とまっている



2年 かねやす なおこ さん

今回紹介する句は2年生の金安さんの作品。季節は菜の花、季節はもちろん春ですね。

昨年より少し遅かったけれど、校庭の花壇の菜の花がきれいに咲き始めました。金安さんは、その菜の花にテントウムシがとまっているのを見つけたのでしょうか。

菜の花のあざやかな黄色と、それにとまっている小さいけれどはっきりした色（赤かな？黒かな？）のテントウムシ。美しい絵が掛けそうな、そんな一瞬をとらえたすてきな句になりました。

## クイズ

### この花、どこに咲いている？

花を探して学校のまわりを歩いてみつけた赤い花。どこにある、なんという花でしょう？

分かった人は、校長先生まで知らせてください。



## 保護者の皆様

16日深夜の福島・宮城を中心とした大きな地震で被災した方々へ心よりお見舞い申し上げます。

長く続いた揺れに東日本大震災のことが頭をよぎり、津波を心配しましたが、幸い津波の被害はなかったとのこと。ホッとしました。それにしても東日本大震災以降、東京でもそれ以前より大きめの地震が頻発しているように思います。いつか来る首都直下型地震に備え、子供たちの命を守るためにはもちろん、地域の避難所としての役割を果たせるよう、学校の防災対策を常にアップデートしなければならぬと気を引き締めています。